



※受付番号																			
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

業者コード																			
-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

21	① 競争参加資格区分	② 年間平均完成工事高 (千円)	③申請を希望する部局										合計						
			01	02	03	04	05	06	07	08									
			林野庁	北海道	東北	関東	中部	近畿中国	四国	九州									
完成	01																		
	02																		
	03																		
	04																		
	05																		
	06																		
	07																		
	08																		
	09																		
	10																		
	11																		
	12																		
	13																		
	14																		
	15																		
	16																		
	17																		
	18																		
	19																		
	20																		
	21																		
	22																		
	23																		
	24																		
	25																		
	26																		
	27																		
	28																		
	その他																		
	合計																		

有資格者等数値	
22 専門技術職員数	技術士補（森林部門）（人）
	林業技士（人）
23 総合評定値通知書	総合評点（P）（点）
	土木
	建築

(注) 1 完成工事高については、消費税を含まない金額を記載すること。  
 2 技術士補（森林部門）及び林業技士の資格を有する者が在籍する場合は、証明書等の写しを添付すること。



様式4

※受付番号		業者コード	
-------	--	-------	--

### 工 事 経 歴 書

(建設工事の種類)

注 文 者	元請又は 下請の区 別	工 事 名	工事場所のある 都道府県名	配置技術者氏 名	請負の額 (千円)		着工年月	
					うち ( )	完成 (予定) 年月		
							年 月	
							年 月	
							年 月	
							年 月	
							年 月	
							年 月	
							年 月	
							年 月	

合計	件	千円	千円
----	---	----	----

記載要領

- 1 本表は、経営事項審査申請書に添付した工事経歴書（直前1年分）の写しで代替することができる。
- 2 本表は、許可を受けた建設業の種類に対応した建設工事の種類ごとに作成すること。
- 3 本表は、直前1年間の完成工事について、記載された請負代金の額（工事進行基準を採用している場合、その工事進行基準が適用される完成工事については、記載要領6により付記されたその完成工事高）の合計が、完成工事に係る請負代金の額（工事進行基準を採用している場合、その工事進行基準が適用される完成工事については、その完成工事高。記載要領6を除き、以下同じ。）の合計のおおむね7割を超えるところまで、請負代金の額の大きい順に記載し、それに続けて、直前1年間に着工した主な未完成工事について記載すること。
- 4 共同事業体（JV）として行った工事については、「元請又は下請の区別」の欄に、当該区別に係る記載のほかJVと付記すること。
- 5 「配置技術者氏名」の欄には、完成工事について、建設業法第26条第1項又は第2項の規定により直前1年間に置かれた者の氏名をすべて記載すること。
- 6 土木一式工事についてこの表を作成するには、「請負代金の額」の欄中「うち（）」の括弧内に「PC」と記載し、各工事ごとにプレストレストコンクリート工事に該当する請負代金の額を記載すること。また、とび・土木・コンクリート工事について作成する際には「法面処理」、鋼構造物工事について作成する際には「鋼橋上部」について同様に記載すること。
- 7 工事進行基準を採用している場合、その工事進行基準が適用される完成工事については、「請負代金の額」の欄に、その完成工事高を括弧書きで付記すること。
- 8 「合計」の欄には、完成工事の件数及び完成工事に係る請負代金の額の合計（記載要領5によりPC等について請負代金の額を記載する場合には、当該区分にかかる額の合計を含む。）を記載すること。
- 9 下請工事については、「注文者」の欄には直接注文した元請負人の商号又は名称を記載し、「工事名」の欄には下請工事の名称を記載すること。
- 10 「請負代金の額」は、消費税抜きの金額を記載すること。





付録

競争契約参加資格審査申請書変更届

平成 年 月 日

(申請森林管理局長等名)

\_\_\_\_\_ 殿

住所〒

商号又は名称  
代表者氏名

印

登録業種：

資格決定通知書の  
交付年月日・番号  
登録官署等：

平成 年 月 日  
号

下記のとおり変更があったので届出をします。

1 変更内容

変更事項	変更前	変更後	変更年月日
①住所 ②商号又は名称 ③電話番号（ファクシミリを含む） ④代表者氏名 ⑤許可・登録等の状況 ⑥営業所の名称、住所及び電話番号（ファクシミリを含む。）			

2 変更事項に係る添付書類等

備考

- 1 用紙の大きさ、適宜の大きさとする。
- 2 変更事項欄の該当する変更事項に○印を付すること。